

Autobag® 850S™ 通信販売品発送システム-最新技術を駆使した通信販売品発送用袋詰システムの決定版

新製品 Autobag® 850S™ 袋詰機は、通信販売品の発送における包装の生産性を向上する目的で特別に開発された製品です。最大で幅 550 mm の袋に対応したこのシステムは、開口された袋をしっかりと定位置に固定する画期的な袋開口技術を搭載。これにより、大型正方形の開口部（最大 275 x 275 mm）を確保することで、単品、複数品の注文を簡単に充填可能です。

次に充填される袋の真上に高度な熱転写インプリンターを配置することでネクスト・バッグ・アウト印刷を実現。これにより、頻繁に製品とラベルを変更する必要がある発送業務の精度と効率を向上させ、待ち時間を削減しました。

最先端のエンジニアリングにより本質的に安全なシステムを実現しました。Autobag 850S は安全な操作に必要な、大型のガードや装置の必要性を排除。このように障害を排除することで、人間工学的な充填作業を実現し、オペレータによる処理量を向上しました。

純正の Autobag 事前開口式ロール巻きバッグを使用することで、Autobag 850S は業界で最も包括的なエンジニアリングとフィールドサービスのネットワークにサポートされた、高品質で信頼性が高く柔軟な次世代の通信販売品包装を実現しています。

用途

- 単品または複数品の通信販売品発送
- 通信販売医薬品の発送
- 衣類
- アクセサリー類
- スポーツ用品
- フットウェア



ネクスト・バッグ・アウト印刷により、待ち時間を低減し無駄を削減



シンプルなバッグスレディングにより変更を容易にして生産ラインを円滑化



最大 275 mm のプログラム可能なパススルーで最高の柔軟性を実現



ガードを最小化して障害を排除することで、開口された袋に簡単にアクセス

特徴とメリット

特大の袋寸法

大型製品や複数品注文に使用可能な最大幅 550 mm の袋に対応

高品質シーリング

調整シールフラットナーにより、しわのないシーリングを実現

継続的なフィルムコントロール

高度な張力制御装置により袋詰処理全体でフィルムが中央に位置するよう監視

コンパクト設計

フロアスペースを占領しないコンパクトなフットプリント

柔軟性

他社システムと容易に統合可能

調整可能

高さ調節が簡単。また、キャスターによりオペレータの快適性と可搬性を実現

画期的技術

高度な袋開口システムにより、袋寸法を最小限に抑え、複数品注文の処理を効率化



簡単な充填

モジュール式袋収納棚により、袋の変更を迅速化



直感的なインターフェース

AutoTouch™ 制御画面から、オペレータ用チュートリアルやヘルプシステム、オンボード診断、データ読み出し、パフォーマンスモニタリングにアクセス可能。メニューまたはグラフィックベースの選択オプションを搭載



システム対応素材



サービス&サポート



カスタムエンジニアリング&統合

オプション

- 後部除荷コンベヤー (オプションのラベルアップメカニズム)
- 横送り除荷コンベヤー

技術要件



重量	268 kg
電気	110/220 VAC切替可能、50/60 Hz、1,800ワット継続
エアフィード	清浄な乾燥空気 5 CFM/80 psi
パススルー	最大 275 mm
袋厚さ	35~100 μm
袋寸法	幅: 254~550 mm、長さ: 254~900 mm
定格荷重	最大 5 kg (荷棚を含む)

☎ 049-227-6066 ✉ info@autobag.jp 🌐 autobag.jp

🏠 Automated Packaging Systems Japan
〒350-0164
埼玉県比企郡川島町吹塚 818-1-101

 **Automated**
PACKAGING SYSTEMS

© Feb 2017 Automated Packaging Systems. 機能、オプション、技術仕様は変更される場合があります。® または ™ マークが付された名称は、Automated Packaging Systems, Inc. が米国において商標として登録済みである、または別途商標権を請求しているものです。これらのマークは他の国でも登録されている場合があります、かかる権利が認められる国においては、判例法上の権利が適用されます。

Japan